

学校応援プロジェクト 2021 年度活動報告 多摩市立諏訪中学校 職場体験プロジェクト

2021年11月9日（火）、中央大学3号館において多摩市立諏訪中学校職場体験プロジェクトを実施しました。今回のプロジェクトは、中央大学で職場体験を行う2年生3名に、大学生との交流を通じて大学生活を体験し、キャリアの一環としての大学進学を考えてもらうことが目的です。

どのようにしたら中学生に大学での学びのイメージをもってもらえるか、主体的に参加してもらえるプログラムとは？という観点からミーティングを重ねた結果、当日は、①実際の大学のゼミに参加してみる、②学生と中学生がペアになりプレゼンテーションを作成して発表してみる、の2本立てで実施することとしました。

当日は朝9時前に大学に集合。プロジェクトのメンバーが中学生を出迎えます。緊張が解ける間もなく、9時から大学の1時限目がスタートします。今回は文学部教育学専攻の1年生が履修する演習に20分ほど参加しました。この授業はゼミ形式で行われるもので、当日は担当学生がプレゼンテーションを行いました。大学ではよくみられる授業形式ですが、中学生にとっては新鮮だったようです。実際に生徒たちからは「大学生があんなレベルでしっかりと発表しているのはすごいと思った」などの感想がありました。

授業に参加した後は、プレゼンテーションを自分で作って実践してみる実習を行いました。1人1台PCを用意し、中学生とメンバーがペアになり、自分のこと・自分に興味のあることというタイトルをお伝えしてプレゼンテーションを作ります。全員の自己紹介を終え、大学生とペアを組んで実際にプレゼンテーションづくりをスタートさせると次第に打ち解け、会話も弾んでいきました。短い時間でプレゼンテーションを作って、みんなの前で発表し、質疑もこなすという体験は、中学生にとって難しい課題であったと思いますが、全員が十分なレベルでやりとげることができました。中には、人前で話すことが得意ではないと不安を漏らしていた生徒もいましたが、本番ではしっかりと聞き手の方を見て、堂々と発表ができていました。

参加した中学生からは、「大学生との交流を経験することで、自分の将来について考えることができた」「参加前は不安だったが丁寧に教えてもらえてよかった」など、うれしい感想をいただきました。

今回のプロジェクトが中学生のみなさんが将来を考える一助となれば幸いです。

